

日本地熱学会
令和7年盛岡大会
プログラム

期日 令和7年10月21日(火)～10月23日(木)
会場 いわて県民情報交流センター(アイーナ)(岩手県盛岡市盛岡駅西通1-7-1)
受付・A会場: 7F アイーナホール、B会場: 8F 804会議室、ポスター会場: 8F 803会議室

	10月21日(火)		10月22日(水)		10月23日(木)	
	A	B	A	B	A	B
09:00						
10:00	EGS I 5	スケール I 5	オーガナイズドセッション JOGMEC「カーボンリサイクルCO ₂ 地熱発電技術」 これまでの成果と今後の展開 9:30-12:00	シミュレーション I 4	物理探査 I 5	地中熱利用 I 5
11:00	EGS II 4	スケール II 4		シミュレーション II 5	物理探査 II 5	地中熱利用 II 5
12:00						
13:00						
14:00	ポスターコアタイム 62 13:00-14:30		総会 13:15-14:15		貯留層評価・管理 6	検層 5
			出版紹介(5分間)			
15:00	共催セッション 「次世代型地熱(特に超臨界地熱)に係る取り組みについて」 14:45-16:45	スケール III 4	学会賞講演1名 14:30-15:00		掘削 1 その他 1	社会・経済的側面 2 地球環境 1
16:00			特別講演 15:15-16:05		機械・地上設備 4	現場情報 2
		地化学 3				
17:00			地質 3	火山 4		
	超臨界地熱 2	熱構造 3				
18:00						
19:00	地熱貯留層に関する研究会 (A会場) 18:00-19:00		懇親会 ホテルメトロポリタン盛岡 NEW WING (4F メトロポリタンホール) 18:00-20:00		 日本地熱学会令和7年学術講演会(盛岡大会)で使用する電力のすべては、3,000kWhの地熱発電によるグリーン電力により賄われています。	
20:00						

総 会

10月22日（水）13：15～14：15 A会場

総会議事次第

1. 総会成立宣言
2. 開会の辞
3. 議長選出
4. 令和7年度事業報告
5. 令和7年度決算報告
6. 令和7年度会計監査報告
7. 令和8年度事業計画
8. 令和8年度予算
9. 令和7年度学会賞授与
10. 令和7年度名誉会員推薦
11. その他
12. 閉会の辞

総会に欠席される方は委任状をご提出ください。

学会賞受賞者

(1) 論文賞

石原武志 会員、富樫 聡 会員、シュレスタガウラブ 会員、内田洋平 会員

論文題目：「地熱調査孔を用いたケーブル方式熱応答試験の有効性実証」

掲載号：第45巻，第2号，103-119.

(2) 功績賞

田竈功一 会員

(3) 研究奨励賞

石橋琢也 会員

論文題目：「日本の浅部から深部における地殻浸透率」

掲載号：第45巻，第1号，27-44.

学会賞受賞者講演

10月22日（水）14：30～15：00

A会場 座長 長縄成実

「地熱調査孔を用いたケーブル方式熱応答試験の有効性実証」

石原武志 会員

共催セッション

次世代型地熱（特に超臨界地熱）に係る取組みについて

10月21日（火）14：45～16：45 A会場

コンビーナ：近藤洋裕（NEDO）

オーガナイズドセッション

JOGMEC「カーボンリサイクルCO₂地熱発電技術」 これまでの成果と今後の展開

10月22日（水）9：30～12：00 A会場

コンビーナ：當舎利行（JOGMEC）、岡部高志（GERD）、山本肇（大成建設）

特別講演

10月22日（水）15：15～16：05

A会場 座長 安川香澄

“Advances in Next-Generation Geothermal in the US”

Prof. Roland Horne (Stanford University, USA)

懇親会

10月22日（水）18：00～20：00

場所：ホテルメトロポリタン盛岡 NEW WING（会場：4F メトロポリタンホール）

TEL：019-625-1211

会費：一般 9000円 学生 4500円

研究小集会

地熱貯留層に関する研究会

10月21日（火）18：00～19：00 A会場

世話人：赤坂千寿（J-Power）、西島 潤（九大院・工）、中尾信典（産総研）

日本地熱若手ネットワーク（JYG-Net）専門部会

10月22日（水）12：10～13：00

※ランチョンミーティングを予定

※会場および講演内容は、当日講演会場にて掲示します

共催セッション

次世代型地熱（特に超臨界地熱）に係る取り組みについて

日程：10月21日（火）

時間：14：45～16：45

会場：A会場

コンビーナ：近藤洋裕（NEDO 再生可能エネルギー部）

開催趣旨

第7次エネルギー基本計画において、安定的な発電・地域へ裨益する地熱発電について、様々な課題を克服して競争力のある電源としていくことが明記された。特に地熱ポテンシャルを現状の4倍以上に拡大する可能性がある次世代型地熱技術の開発を進め、早期の実証を目指すことや、地熱発電の導入加速に向けた具体的な計画や目標等を策定することとされている。

NEDOでは次世代型地熱の中でも特に超臨界地熱に関する研究開発を実施しており、これまでの成果及び今後の動向について報告する。

プログラム

① 基調講演「地熱発電に関する国の政策動向」（35分）

（資源エネルギー庁）

② 超臨界地熱に関するNEDOの取り組み（10分）

木幡春輝（NEDO）

③ 超臨界地熱資源量の追加評価、海外動向調査（35分）

浅沼 宏（産総研）

④ 超臨界地熱開発に向けた資機材の仕様策定と発電システムの検討（25分）

赤塚貴史（地熱エンジニアリング）

⑤ 講演「高温岩体発電からカーボンリサイクルCO₂地熱に至る過程」（10分）

當舎利行（JOGMEC）

⑥ 総合討論（5分）

以上

オーガナイズドセッション

JOGMEC「カーボンリサイクルCO₂地熱発電技術」 これまでの成果と今後の展開

日程：10月22日（水）

時間：9：30～12：00

会場：A会場

コンビーナ：當舎利行（JOGMEC）、岡部高志（GERD）、山本肇（大成建設）

開催趣旨

JOGMECでは、2050年カーボンニュートラルに向けた次世代型地熱発電技術開発として、2021年度よりEGSの一種である「カーボンリサイクルCO₂地熱発電技術」プロジェクトを実施している。本プロジェクトでは、熱水の兆候が見られない地域で水（熱水）の代わりに超臨界状態の二酸化炭素を熱媒体として発電する技術開発に加え、地熱発電におけるカーボンニュートラルを担う技術開発を行う。

初期の5年間で第1フェーズと位置付け基礎技術の確立を目標としており、テーマを3つに分類して、室内実験・シミュレーション等に取り組んでいる（Ⅰ：全体システム設計、Ⅱ：超臨界CO₂を破碎流体とした人工地熱貯留層造成技術、Ⅲ：地熱貯留層内でのCO₂流体挙動把握技術）。本セッションでは、第1フェーズの成果について紹介し、今後の展開について議論する。

プログラム

① 開催趣旨（5分）

當舎利行（JOGMEC）、岡部高志（GERD）、山本肇（大成建設）

② 「カーボンリサイクルCO₂地熱発電技術開発」プロジェクトについて（15分）

寺岡拓也・寺井周・渡邊祥子・大澤健二・稲田徳弘・當舎利行・千手隆徳・荒井文明（JOGMEC）

③ テーマⅠ：CO₂地熱発電による想定発電量の試算（15分）

大里和己・大久保泰邦・加藤雅士（GERD）、中尾吉伸・末永弘・深田利昭（電中研）、
増岡健太郎・後藤遼太（大成建設）、寺井周（JOGMEC）

④ テーマⅡ：岩盤破碎室内試験とその再現解析（20分）

渡邊則昭・末吉和公・PRAMUDYO Eko・坂口清敏（東北大）、
緒方奨（阪大）、大里和己（GERD）、寺岡拓也（JOGMEC）

⑤ テーマⅡ：釜石鉱山における岩盤破碎試験（15分）

兵藤正美・和田泰剛・岡部高志（GERD）

⑥ テーマⅢ：鉱物固定に係る室内試験（20分）

上田晃・梁熙俊・佐竹桜子・寺田瑞季・星野由紀子・倉光英樹（富山大）、
徂徠正夫・西山直毅・志賀正茂・森下徹也・佐々木宗建（産総研）

⑦ テーマⅢ：CO₂流体挙動シミュレーション（15分）

増岡健太郎・藤田クラウディア・山本肇（大成建設）、森康二（BES）

⑧ 総合討論（15分）

以上

特別講演

“Advances in Next-Generation Geothermal in the US”

Roland Horne教授

国際交流委員会・IGA専門部会

日時：10月22日（水）

時間：15：15～16：05

場所：A会場

講演者：Prof. Roland Horne (Stanford University, USA)

Roland Horne教授は、米国のスタンフォード地熱ワークショップの主催者として知られており、5期に渡ってIGA理事を務めたうち2010-2013の期では会長を務められました。専門は貯留層工学であり、坑井試験の解析、生産最適化、フラクチャ型貯留層の分析などの成果で米国の学協会等で多くの賞を受賞されています。また、Horne教授が自ら構築されたIGA Geothermal Conference Database*には世界の地熱カンファレンスで発表されたプロシーディングス論文が収録されており、論文誌以外の文献を参照するときに大変有益です。今回は、“Advances in Next-Generation Geothermal in the US”と題し、近年めざましい進歩を遂げている米国の地熱技術について、レビュー的な講演をされる予定です。

ニュージーランド出身のHorne教授は、国際的な地熱会合の場では最もよく知られた方の一人であり、スタンフォード大学では世界各地から集まった学生さんたちの指導をしているためか、とても明瞭で聞き取りやすい英語を話されます。ぜひこの機会に生の講演をご聴講ください。講演は英語（通訳なし）ですが、質疑は国際交流委員会とIGA専門部会メンバーが適宜、日本語－英語の通訳を行います。

* <https://pangea.stanford.edu/ERE/db/IGAstandard/search.php>

（2025年8月現在の収録論文数は23,561件）

研究小集会 地熱貯留層に関する研究会

日 程：10月21日（火）
時 間：18：00～19：00
会 場：A会場

世話人：赤坂 千寿（J-Power）、西島 潤（九大院・工）、中尾 信典（産総研）

【小集会の目的】

地熱貯留層に関する研究会は、貯留層工学に関心をもつ様々な分野の研究者や技術者の情報交換や意見交換の場を提供し、貯留層工学の普及と発展に寄与することを目的とする。

【これまでの討論内容】

1992年に「貯留層研究に関する夜間小集会」として発足した研究会は、日本地熱学会学術講演会に合わせて、初日講演会プログラムの終了後に、ゆとりある時間と雰囲気の中で、参加者相互の交流を図ってきた。これまでの研究会での話題は次のようにまとめられる。

- 地熱資源量を定量的に評価するため広く活用されている貯留層シミュレーションを的確に実施する上で不可欠な①「貯留層シミュレーション技術や貯留層シミュレーター」の普及を図った。
- 貯留層シミュレーション結果と物理探査結果の経時変化を結びつける②「貯留層変動探査手法やポストプロセッサ」を活用することで貯留層工学の展開を考えた。
- ③「各地熱発電所地点の貯留層ケーススタディ」を通じて、それぞれに特徴のある各地熱地点の理解を深めた。
- その他、その時々貯留層研究に関するホットな話題を取り扱ってきた。

これまでの研究会での話題

- ① 米国における地熱レザバースエンジニアリングの発展（J. W. Pritchett, 1993）、地熱貯留層モデリングの現状と将来—科学技術振興機構調査研究「持続可能な地熱開発・利用のための計測・管理技術」より—（藤光, 2011）など
- ② 貯留層変動探査ポストプロセッサ・ユーザー会報告（石戸, 2007）など
- ③ 森発電所の地熱貯留層と運営管理について（梶原, 2017）、安比地熱発電所の貯留層シミュレーション（有木・小玉, 2024）など

【今年度の討論テーマ（予定）】

山葵沢地熱地域における地球物理学的モニタリングおよび貯留層シミュレーション
堀川卓哉・加野友紀（産総研）

発表者への注意事項

開場時間

- 1) 開場時間は、各日ともに 8 : 45 を予定しています。

口頭発表

- 1) 講演時間は、1 件につき討論を含めて 15 分です。
- 2) 発表に使用する機器は HDMI 入力の液晶プロジェクタです。液晶プロジェクタおよび接続用ケーブルは会場に設置してありますが、PC および HDMI 出力用アダプタへの変換ケーブル等は各自で用意し、液晶プロジェクタへの接続は発表時に自己責任で行ってください。
- 3) ケーブル接続、PC 立ち上げ等に要する時間も各自の発表時間に含まれます。液晶プロジェクタでの発表希望者は、休憩時間等に接続テストを行ってください。
- 4) 会場に関わるその他のご質問・ご要望につきましては、日本地熱学会学術講演会ヘルプデスク (e-mail : grsj-desk@conf.bunken.co.jp) に御連絡下さい。

ポスター発表

- 1) A0 縦サイズ
- 2) 画鋐でボードに貼り付けます。画鋐は行事委員会が現地で用意します。
- 3) 掲載日時は 10 月 21 日 (火) 10 : 30 ~ 10 月 23 日 (木) 12 : 30 です。
- 4) ポスターコアタイムは 10 月 21 日 (火) 13 : 00 ~ 14 : 30 です。この時間は必ずポスターに立ち会ってください。

禁止事項および注意事項

学術講演会においては、各発表内容の撮影および録音は原則禁止しております。共著者らによる発表者の撮影は、行事委員会への許可申請を行ってください。

講演会、懇親会、見学会においては、座長、会場担当者、引率者等の指示に従い、本会の会員としての品位を保った行動をお願いします。

一般講演

10月21日（火）会場：A会場

〈EGS I〉 9:30 ～ 10:45

座長：石橋 琢也

- A01 CO₂地熱発電における貯留層内の熱-流体流動-地化学反応に関する数値解析検討
○増岡 健太郎¹, 藤田 クラウディア¹, 山本 肇¹, 寺井 周² (¹大成建設, ²JOGMEC)
- A02 二連式反応炉を用いた浅間山安山岩-CO₂水の通水試験および反応解析
○梁 熙俊¹, 浜地 雅人¹, 山崎 裕亮¹, 須賀 愛梨¹, 佐竹 桜子¹, 上田 晃¹, 倉光 英樹¹, 寺井 周² (¹富山大・理, ²JOGMEC)
- A03 CO₂圧入に伴う地化学反応が安山岩の浸透率に及ぼす影響
○西山 直毅¹, 徂徠 正夫¹, 増岡 健太郎², 志賀 正茂³, 寺井 周⁴ (¹産総研, ²大成建設, ³テキサス大, ⁴JOGMEC)
- A04 地熱条件下における Basalt-CO₂-H₂O 反応系カラム流通試験データの再現解析
○森 康二¹, 根山 敦史¹, 西山 直毅², 増岡 健太郎³, 徂徠 正夫², 山本 肇³, 寺井 周⁴ (¹BES, ²AIST, ³大成建設, ⁴JOGMEC)
- A05 フッ化物光ファイバーによる超臨界CO₂の直接計測
○倉光 英樹¹, 細木 藍², 須賀 愛梨¹, Fatemeh Abrishamian¹, 梁 熙俊¹, 上田 晃¹, 寺井 周³ (¹富山大, ²秋田大, ³JOGMEC)

〈EGS II〉 11:00 ～ 12:00

座長：浅沼 宏

- A06 米国における EGS 研究開発の最新動向：科学技術的観点からのレビュー
○石橋 琢也, 相馬 宣和, 岡本 京祐, 渡邊 教弘, 鈴木 陽大, 山谷 祐介 (産総研)
- A07 火山岩地熱貯留層の CO₂ リアクティブフラクチャリング
○Salala Luis¹, Pramudyo Eko¹, Ryano Kevin¹, 末吉 和公¹, 坂口 清敏¹, 渡邊 則昭¹, 緒方 奨², 大里 和己³, 寺岡 拓也⁴ (¹東北大, ²阪大, ³GERD, ⁴JOGMEC)
- A08 ScCO₂循環室内実験装置の改良および実験結果について
○末永 弘¹, 中尾 吉伸¹, 深田 利昭¹, 大里 和己², 寺井 周³ (¹電中研, ²GERD, ³JOGMEC)
- A09 せん断増粘流体を用いた多方向水压破碎の個別要素法によるメカニズム解析
○和田 琉¹, 椋平 祐輔², 石原 真吾³, 渡邊 則昭¹, 伊藤 高敏² (¹東北大・環境, ²東北大・流体研, ³東北大・NICHe)

〈超臨界地熱〉 17:00 ～ 17:30

座長：岡 大輔

- A10 硫化水素ガスを含む高温・酸性水溶液環境下での高合金鋼の耐食性
○桃園 由美, 近藤 桂一, 小林 憲司, 小林 純一 (日本製鉄 (株))
- A11 亜臨界-超臨界地熱環境下における花崗岩き裂の浸透性経時評価
○緒方 奨¹, 山岡 清蓮¹, 岡本 敦², 末吉 和公², 渡邊 則昭², 坂口 清敏², 木下 尚樹³, 安原 英明⁴, 岸田 潔⁴, 乾 徹¹ (¹大阪大, ²東北大, ³愛媛大, ⁴京都大)

会場：B会場

〈スケールI〉 9:30 ～ 10:45

座長：福田 大輔

- B01 発電設備利用率向上に向けたスケールモニタリングとAI利活用に関する技術開発：実証試験装置を用いた試験結果
○井上 奈保¹，米津 幸太郎²，白垣 修³，梅江 義勝³，佐藤 正梧¹，松原 一仁¹，渡邊 英樹¹，横山 拓史^{4,1}（¹九電産業，²九大院・工，³九電みらいエナジー，⁴九大院・理）
- B02 Rapid monitoring method and forecast of silica scaling in geothermal power plants: Case study of Hatchobaru geothermal power plant
○Saefudin Juhri¹，米津 幸太郎¹，成富 匡啓¹，渡邊 英樹²，佐藤 正梧²，井上 奈保²，横山 拓史^{3,2}（¹九大院工，²九電産業，³九大院理）
- B03 機械学習によるシリカスケール沈殿量の予測と要因分析
○成富 匡啓¹，米津 幸太郎¹，Saefudin Juhri¹，佐藤 正梧²，井上 奈保²，渡邊 英樹²，横山 拓史^{3,2}（¹九大院工，²九電産業，³九大院理）
- B04 定量的スケールモニタリング法による青森県深浦町舳作半島に湧出する温泉水からの沈殿生成に関する研究
○米津 幸太郎¹，サエフディン ジュリ¹，成富 匡啓¹，渡邊 英樹²，井上 奈保²，佐藤 正梧²，松原 一仁²，横山 拓史^{2,3}（¹九大院工，²九電産業，³九大院理）
- B05 ポリエチレンイミンとシリカとの反応
○横山 拓史^{1,2}，米津 幸太郎³（¹九大院理，²九電産業，³九大院工）

〈スケールII〉 11:00 ～ 12:00

座長：佐藤 真丈

- B06 非消耗型スケール抑制新技術：実現可能性調査I
○鵜飼 瑛美，盛田 元彰（海洋大）
- B07 粘土鉱物粒子表面の水構造と水中分散性に関する基礎研究
○池本 翔太，板倉 陽輝，盛田 元彰（海洋大・工）
- B08 スケールの力学特性：流動性と強度の関係考察
○板倉 陽輝¹，盛田 元彰¹，岡野 ひろ乃²，和田 梓²，宇井 慎弥²（¹海洋大，²富士電機）
- B09 松川地熱発電所の過熱蒸気生産井から噴出するテナルダイトスケールとその生成過程についての事例紹介
○丑館 沙綾¹，長曾 真弥¹，福田 大輔¹，松本 和人²（¹Geo-E，²TOUSEC）

〈スケールIII〉 14:45 ～ 15:45

座長：米津 幸太郎

- B10 非晶質シリカスケール中の微量Feに対する構造解析-XAFSを中心とした解析-
○籠橋 重樹¹，笠井 加一郎¹，佐藤 真丈¹，板倉 陽輝²，盛田 元彰²，稲葉 雅之³，田口 隆二⁴，佐々木 惇⁴，石川 一樹⁴，松本 和人⁴，桑野 恭⁴（¹GERD，²海洋大，³日産アーク，⁴TOUSEC）
- B11 非晶質シリカ標準試料の組織解析
○関根 黎弥，板倉 陽輝，盛田 元彰（海洋大・海洋工）
- B12 高温還元熱水の急激冷却によるスケール付着試験
Sadik Bachir¹，○井野 達人²，藤光 康宏¹（¹九大・工，²元九電産業）

- B13 Understanding the interplay between the Menengai high enthalpy fluids and the propensity to silica scaling: A Physicochemical perspective

○Leakey Auko^{1,2}, Kotaro Yonezu¹, Takushi Yokoyama¹, Saefudin Juhri¹, Jeremiah Kipngok²
(¹Kyushu University, ²Geothermal Development Company)

〈地化学〉 16:00 ～ 16:45

座長：西山 直毅

- B14 流体圧振動下の水熱実験による石英CL累帯構造の成因の検討

○西村 波鷹¹, 岡本 敦¹, 吉田 健太² (¹東北大, ²JAMSTEC)

- B15 Assessment of geothermal energy and lithium co-production potential in Salvefaccha-Oyacachi, El Hondón, and Salinas de Bolívar, Ecuador

○Danilo Ibarra, 米津 幸太郎 (九大院工)

- B16 九州の地熱地域における地熱流体のリチウム同位体、ホウ素同位体の地化学的特徴と地熱探査への応用

○堤 彩紀¹, 石橋 純一郎² (¹西技, ²神戸大)

〈熱構造〉 17:00 ～ 17:45

座長：赤塚 貴史

- B17 日本沿海域におけるキュリー点解析について

○大久保 泰邦¹, 大里 和己¹, 佐藤 真丈¹, 國分 健太郎², 中林 岳也³ (¹GERD, ²海上技術安全研究所, ³商船三井)

- B18 中部日本の地熱テクトニクス

○村岡 洋文^{1,2} (¹弘前大地域研, ²日本工営)

- B19 日本沿海域における地熱資源ポテンシャルについて

○大里 和己¹, 大久保 泰邦¹, 佐藤 真丈¹, 國分 健太郎², 中林 岳也³, 當舎 利行⁴, 松岡 敏文⁵ (¹GERD, ²海上技術安全研, ³商船三井, ⁴東京海洋大, ⁵深田地質研)

10月22日(水) 会場：A会場

〈地質〉 16:30 ～ 17:15

座長：澤山 和貴

- A12 物理検層を用いた八丁原地熱系の透水性を有する地質構造に係る再検討

○藤井 勇樹¹, 前原 祐樹², 佐藤 海生² (¹西技, ²SLB)

- A13 地殻の浸透率と地熱貯留層としての花崗岩

○土屋 範芳 (八戸高専)

- A14 葛根田地域の深部花崗岩に存在するマイクロ空隙のトポロジカル解析

○岡本 敦¹, 藤原 秀平¹, 沖野 峻也¹, 土屋 範芳^{2,1}, 宇野 正起⁴, 吉田 一貴³, 城戸 大貴³, 石井 友弘³, 木村 正雄³ (¹東北大, ²八戸高専, ³高エネ研, ⁴東大)

会場：B会場

〈シミュレーションI〉 9:30 ～ 10:30

座長：鈴木 杏奈

- B20 Pore Network Model を組み込んだ CO₂ 水押破碎シミュレータの開発

○稲田 真大¹, 前田 悠太郎¹, 緒方 奨¹, Eko Pramudyo², 坂口 清敏², 渡邊 則昭², 末吉 和公², 乾 徹¹, 大里 和己³, 寺岡 拓也⁴ (¹大阪大, ²東北大, ³GERD, ⁴JOGMEC)

- B21 応力場が亀裂ネットワーク形成および坑井生産性に及ぼす影響に関する検討

○岩崎 理史¹, 手塚 和彦¹, 伊藤 高敏² (¹JAPEX, ²東北大)

B22 真三軸応力場におけるCO₂水押破碎シミュレーション

○前田 悠太郎¹, 緒方 奨¹, Eko Pramudyo², 坂口 清敏², 渡邊 則昭², 末吉 和公², 乾 徹¹, 大里 和己³, 寺岡 拓也⁴ (¹大阪大, ²東北大, ³GERD, ⁴JOGMEC)

B23 HFO系作動流体を用いたハイブリット温泉温度差発電システム特性に関する研究

○越川 京兆¹, 森崎 敬史², 池上 康之² (¹佐賀大院・理工, ²佐賀大)

〈シミュレーションII〉 10:45 ~ 12:00

座長: 渡邊 教弘

B24 鹿児島県霧島火山西部の地熱地域における熱水流動数値モデリング

○田渕 周, 西島 潤 (九州院・工)

B25 トポロジカルデータ解析を用いた岩石き裂ネットワーク内熱流動挙動の推定

○蓮見 登冨¹, 鈴木 杏奈¹, 井元 佑介², 宇田 智紀³ (¹東北大・工, ²京大・ASHBi, ³富山大・理)

B26 熊本県小国地域における熱水流動シミュレーション

○山上 薫平, 西島 潤 (九大院・工)

B27 福岡県二日市温泉地域の地下構造推定及び熱水流動シミュレーション

○鈴木 藤也, 西島 潤 (九州大・工)

B28 貯留層・坑井・発電設備連結シミュレータの構築

○西田 遼太郎¹, 松本 光央¹, 中尾 吉伸², 福田 憲弘³ (¹九大院・工, ²電中研, ³三菱重工)

〈火山〉 16:15 ~ 17:15

座長: 松永 康生

B29 カルデラ地域を対象としたハイパースペクトル画像からの地熱関連植生異常帯の検出

○宮崎 翔, 福田 直也, 久保 大樹, 小池 克明 (京大院・工)

B30 熱水流動数値計算による樽前山の活動不安定化を再現するシナリオの解明

○青山 健太郎¹, 橋本 武志² (¹道総研・エネ環地研, ²北大・理)

B31 地熱資源と巨大噴火抑制について

○宮城 磯治 (産業技術総合研究所)

B32 植生リモートセンシングとラドン・電磁探査を組み合わせたカルデラ地域の地熱系推定

○久保 大樹, 飛田 和輝, 福田 直也, 宮崎 翔, 小池 克明 (京大院・工)

10月23日(木) 会場: A会場

〈物理探査I〉 9:15 ~ 10:30

座長: 田村 慎

A15 秋田県木地山における2坑井内光ファイバー DASによる総合的地熱探査解析

○笠原 順三¹, 羽佐田 葉子², 鈴木 勝³, 高橋 智広³, 龍口 喜⁴, 藤瀬 吉博⁵ (¹静岡大, ²大和探査, ³東北自然エネルギー, ⁴ENAA, ⁵WELMA)

A16 地熱資源開発地域における重力の制約付き多層構造インバージョン

○堀川 卓哉^{1,2}, 楠本 成寿² (¹産総研, ²京大院・理)

A17 MT法の地熱探査への適用における適切な測点配置の検討

○内田 利弘, 山谷 祐介 (産総研)

A18 複数の地熱探査データ統合解析による地熱ターゲットの高精度イメージング —北海道・弟子屈原野地域での適用事例—

○大谷 猛亮, 三浦 卓也, 中西 弘和, 高井 克己 (石油資源開発)

A19 断裂型地熱貯留層分布掌握を目的とした空中磁気探査データ解析

○水谷 滋樹 (川崎地質(株))

〈物理探査II〉 10:45 ～ 12:00

座長：内田 利弘

- A20 ビデオ画像を用いた放熱量評価手法の高精度化に関する研究（その2）
○寺本 康平，西島 潤，北村 圭吾（九大院・工）
- A21 小和瀬川流域の鉱物熱発光データ使用した熱源位置の推定
○平野 伸夫¹，田邊 凌雅¹，布原 敬史²，土屋 範芳³（¹東北大院・環境，²布原地質調査事務所，³八戸高専）
- A22 地表弾性波探査と坑内センシング技術の高度化・複合化による地熱開発コスト低減へのアプローチ
○渡部 克哉¹，新色 隆二¹，越智 公昭¹，村上 文俊¹，阿部 進¹，青木 直史^{1,2}（¹地科研，²現所属：石油資源開発㈱）
- A23 微小地震観測と微動アレイ探査によるいわき市常磐地区周辺の中低温地熱資源の評価のための地下深部～浅部の統合理解
○岡本 京祐¹，石橋 琢也¹，青柳 直樹¹，鈴木 陽大¹，浅沼 宏¹，神 薫²，小西 千里²（¹産総研，²応用地質）
- A24 地熱貯留層の比抵抗モデルに関する研究
○伴 英明，水永 秀樹，田中 俊昭（九大・工）

〈貯留層評価・管理〉 13:00 ～ 14:30

座長：岡部 高志

- A25 二相地熱貯留層のモデリング～フィールド事例の予察～
○加藤 久遠（日鉄鉱コンサルタント）
- A26 スラリーによる流路閉塞現象の実験的評価
○金子 寛仁¹，椋平 祐輔¹，渡邊 則昭²，田村 諒太²，野々山 貴行³，大島 逸平¹，石原 真吾⁴，久志本 築⁵，加納 純也⁵，伊藤 高敏¹（¹東北大・流体研，²東北大・環境科学，³北大・先端生命科学，⁴東北大・NICHe，⁵東北大・多元研）
- A27 マルチ地質シナリオアプローチに基づく地熱貯留層の不確実性評価
○金子 冬生，石瀬 康浩，森田 宜史，飯塚 諒，安達 正敏（INPEX）
- A28 熱水型地熱地帯の蒸気卓越井の圧力ビルドアップの遅れのメカニズム考：ベーパーロック現象の影響
○花野 峰行（日重化）
- A29 ブリルアン散乱光を利用した地熱井での光ファイバDTS計測試験
○森 遼太郎¹，永田 丈也¹，パオロ マルティッツィ¹，波多 哲¹，幕内 歩²，渡邊 祥子³（¹物理計測，²日鉄鉱業，³JOGMEC）
- A30 地熱地域の微小地震を対象としたETAS解析における解析時間窓の影響
○青柳 直樹¹，岡本 京祐¹，椋平 祐輔²，浅沼 宏¹（¹産総研，²東北大）

〈掘削／その他〉 14:45 ～ 15:15

座長：梶原 竜哉

- A31 Innovations in Well Services: A Path to Lower Geothermal Fuel Costs
Angus Howden¹，Ben Drew¹，○Yoshifumi Imamura²（¹Western Energy Services，²Earth Sciences New Zealand）
- A32 機械学習手法による地熱開発のための試掘有望地抽出の試み
○鈴木 陽大，山谷 祐介，相馬 宣和（産総研）

〈機械・地上設備〉 15:30 ～ 16:30

座長：柳澤 教雄

- A33 腐葉スラッジを含む河川水を用いたバイナリー発電冷却システムにおける多段ろ過システムの最適設計と運用
○岩岡 重樹（滝ノ上地熱合同会社）
- A34 高塩濃度酸性環境（400℃・30 MPa）におけるステンレス鋼の腐食
○平林 夏生，盛田 元彰（海洋大・海洋工）
- A35 蒸気井における固体粒子エロージョン対策の検討
森田 良，○中尾 吉伸，森永 雅彦（電中研）
- A36 Investigation of corrosion behavior of 17Cr steel in CO₂-based geothermal conditions: Influence of O₂ concentration and Temperatures
○ミン アウンサン¹，盛田 元彰¹，籠橋 重樹²，佐倉 弘持²，佐藤 真丈²，寺井 周³
（¹海洋大・工，²GERD，³JOGMEC）

会場：B会場

〈地中熱I〉 9:15 ～ 10:30

座長：阪田 義隆

- B33 帯水層蓄熱を中心とした面的熱利用による ZEB 及び ZEH-M の運用に係る 技術開発
○加藤 渉，黒沼 覚，鳥越 雄太郎，山谷 睦，桂木 聖彦（日本地下水開発）
- B34 帯水層蓄熱井戸の揚水試験と洗浄効果の確認
○黒沼 覚，鳥越 雄太郎，加藤 渉，山谷 睦，桂木 聖彦（日本地下水開発）
- B35 MFI を用いた還元井の目詰まり速度評価の試み
○大谷 具幸¹，青山 大晟²，船橋 温正²，桂木 聖彦³，正木 一郎⁴，三輪 義博⁵（¹岐阜大・工，²岐阜大院・自然，³日本地下水開発，⁴ゼネラルヒートポンプ工業，⁵東邦地水）
- B36 気候変動下における地中熱ヒートポンプシステムの経済性・環境性に影響を及ぼす設計・環境因子の評価
○島田 佑太郎，富樫 聡，シュレスタ ガウラブ，石原 武志（産総研）
- B37 地中熱・再エネ熱面的利用促進に資する導入支援技術の開発（1）
○シュレスタ ガウラブ，富樫 聡，石原 武志，島田 佑太郎，中山 宏之（産総研）

〈地中熱II〉 10:45 ～ 12:00

座長：大谷 具幸

- B38 単一井戸での深度別揚水・還元に伴う熱干渉の評価に関する研究
○三輪 義博^{1,2}，阪田 義隆²，三浦 広成³，長野 克則⁴（¹東邦地水，²金沢大・地社，³大成建設，⁴苫小牧工専）
- B39 Assessing and predicting CO₂ emission reductions of GSHP for residences across China
○GUO Dingzhe，阪田 義隆（Kanazawa Univ.）
- B40 地中熱利用の普及に資する広域自治体全数調査
○中山 宏之，富樫 聡，島田 佑太郎，シュレスタ ガウラブ，石原 武志，土屋 由美子（産総研）
- B41 Numerical Analysis of Thermal Interference in Slinky Horizontal Ground Heat Exchanger
○Wang Jinchao, Bina Saeid, Fujii Hikari（Akita University）
- B42 潮汐の影響を受ける地盤で実施した熱応答試験の解析
○小川 誉裕¹，藤井 光¹，原田 烈²，谷口 聡子³，小助川 洋幸¹（¹秋田大，²Biotex Inc.，³三菱マテリアルテクノ）

〈検層〉 13:00 ～ 14:15

座長：長縄 成実

- B43 200℃耐熱の坑内可視カメラの開発について（その2）－概要と測定器開発－
○梶原 竜哉¹，浅沼 幹弘¹，金田 浩輔¹，鈴木 巖¹，和田 一成²，柴田 槇子²，斎藤 光義²，浅沼 宏³（¹Geo-E，²MINDECO，³産総研）
- B44 200℃耐熱の坑内可視カメラの開発について（その2）－画像鮮明化と坑井内浮遊物を用いた流動検出－
○和田 一成¹，柴田 槇子¹，斎藤 光義¹，梶原 竜哉²，浅沼 幹弘²，金田 浩輔²，鈴木 巖²，浅沼 宏³（¹MINDECO，²Geo-E，³産総研）
- B45 200℃耐熱の坑内可視カメラの開発について（その2）－AIによる坑内異常等自動検出システムの開発－
○浅沼 宏¹，梶尾 竜哉²，浅沼 幹弘²，金田 浩輔²，鈴木 巖²，和田 一成³，柴田 槇子³，斎藤 光義³（¹産総研，²Geo-E，³MINDECO）
- B46 坑壁画像検層と音波検層の統合解釈による透水層の高精度推定
○佐藤 海生¹，程 冬冬¹，モレリ 智晶¹，廣瀬 太一¹，夏 玲丹¹，前原 祐樹¹，和田 隆行²，藤井 勇樹²（¹SLB，²西技）
- B47 地熱井掘削における迅速な坑井地質情報共有の試み
○中谷内 奎¹，影山 大祐²，原口 強^{3,4}，清水 連太郎¹，荒井 文明¹（¹JOGMEC，²イメージテック，³STORY，⁴東北大・災害研）

〈社会・経済的側面／地球環境〉 14:30 ～ 15:15

座長：相馬 宣和

- B48 Agent Based Modelを用いた地熱開発の意見形成モデルの作成と評価
○篠崎 航太郎¹，西島 潤¹，分山 達也²（¹九大院・工，²科学大・環社）
- B49 サーキュラーエコノミーと地熱のカスケード利用：ABMによる分析
○Zhang Rui，分山 達也（科学大院・環境社会理工）
- B50 地熱利用の理解促進に向けた硫化水素濃度分布を見える化する手法の実証
○岡田 真秀，土屋 郷，大関 幸織，青木 一樹（東北緑化環境保全）

〈現場情報〉 15:30 ～ 16:00

座長：加野 友紀

- B51 高日向山地域における地熱資源量評価
○浅井 寛明，中西 繁隆，赤坂 千寿，阿島 秀司，滝沢 顕吾，坂本 翔，武山 達（電源開発）
- B52 地域・産業・学会が連携するニュージーランドの地熱開発モデル－NZ Geothermal WeekとMBIE地熱戦略の紹介－
○今村 吉文（Earth Sciences New Zealand）

ポスターセッション

掲載日時 10月21日(火) 10:30～10月23日(木) 12:30

コアタイム 10月21日(火) 13:00～14:30

- P01 火山岩貯留層の水圧破碎特性とバイオベース反応性増粘流体破碎法
○小幡 風¹, PRAMUDYO Eko¹, 渡邊 則昭¹, 金子 冬生², MOHAMED Abubaker³ (¹東北大, ²INPEX, ³INPEX JAPAN)
- P02 機械学習による微小地震クラスタリング手法の検討
○坪井 亮哉¹, 椋平 祐輔², 川人 崇央², 岡本 京祐³, 浅沼 宏³ (¹東北大・工, ²東北大・流体研, ³産総研)
- P03 地熱貯留層条件下における火山岩き裂のCO₂および水によるせん断すべり挙動 に対する岩種および間隙水の影響
○宮崎 公希¹, 末吉 和公¹, Eko Pramudyo¹, 渡邊 則昭¹, 坂口 清敏¹, 緒方 奨², 大里 和己³, 寺岡 拓也⁴ (¹東北大, ²大阪大, ³GERD, ⁴JOGMEC)
- P04 地熱貯留層条件下におけるCO₂による火山岩き裂のせん断すべり抑制効果とそのメカニズム
○末吉 和公¹, 宮崎 公希¹, PRAMUDYO Eko¹, 渡邊 則昭¹, 坂口 清敏¹, 緒方 奨², 大里 和己³, 寺岡 拓也⁴ (¹東北大, ²大阪大, ³GERD, ⁴JOGMEC)
- P05 せん断増粘流体による岩石の多方向破碎メカニズム
○徳竹 康太¹, 末吉 和公¹, 渡邊 則昭¹, 椋平 祐輔², 宇野 正起³ (¹東北大・環境, ²東北大・流体研, ³東京大・理)
- P06 CO₂地熱発電に伴う炭酸水と浅間山安山岩との反応の実験的研究
○寺田 瑞季¹, 星野 由紀子¹, 佐竹 桜子¹, 梁 熙俊¹, 倉光 英樹¹, 上田 晃¹, 増岡 健太郎², 山本 肇², 榎本 久子², 寺井 周³ (¹富山大, ²大成建設, ³JOGMEC)
- P07 機能性流体による誘発地震抑制の試み
Lu Wang¹, ○椋平 祐輔¹, 矢部 康男², 澤 燦道², 武藤 潤² (¹東北大・流体研, ²東北大・理)
- P08 商用シミュレータを用いたEGS事業の簡易事業性評価
○岩間 弘樹¹, 熊谷 拓也¹, 安達 正畝² (¹INPEX, ²地熱資源コンサルタント)
- P09 世界のEGS開発動向: 地質・水圧刺激プロセス・フィールド成果のレビュー
○野村 亮太, 澤山 和貴 (京大院・理)
- P10 PNMを用いた火山岩き裂における超臨界CO₂圧入時の流体圧力計算
○北村 琢真¹, 緒方 奨¹, 乾 徹¹, 末吉 和公², 坂口 清敏², 渡邊 則昭², 大里 和己³, 寺岡 拓也⁴ (¹大阪大, ²東北大, ³GERD, ⁴JOGMEC)
- P11 岩石-CO₂-H₂O 反応系の室内バッチ試験データ再現解析に基づく長期挙動の推察
○森 康二¹, 根山 敦史¹, 上田 晃², 増岡 健太郎³, 山本 肇³, 寺井 周⁴ (¹BES, ²富山大学, ³大成建設, ⁴JOGMEC)
- P12 粒状体モデル実験による模擬フィールドを利用した掘削調査のシミュレーション
○稲村 亮汰, 古澤 和奏, 松本 光央, 濱中 晃弘, 山田 泰広 (九州大・工)
- P13 地下流向流速計に関する数値シミュレーション
○山田 智之, 木村 繁男, 香川 博之 (小松大)
- P14 岩手県八幡平地域における空中重力偏差法探査及び地上重力測定データの3次元インバージョン解析
○古澤 和奏, 西島 潤 (九大院・工)

- P15 リチウムイオンレーザーを用いた地熱貯留層温度低下予測の適用可能性評価
○宮腰 瑛人, 長縄 成実, エルヴァ カール ビャーカソン (秋田大)
- P16 Numerical Simulation of Subsurface Thermal structure in a Non-Volcanic Geothermal Region: A Case Study of Yumoto Hot Springs, Iwaki, Fukushima.
○Asma Akter Parlin, 渡邊 教弘, 松永 康生, 山谷 祐介, 浅沼 宏 (AIST)
- P17 八丁原発電所生産井で噴出量減少を及ぼしたスケールの生成要因について
○上村 秀夫, 清田 由美, 宮部 俊輔, 大嶋 将吾 (西技)
- P18 シリカスケール中のAlの局所構造解析: XAFS (X線吸収微細構造) 解析の適用
○板倉 陽輝¹, 盛田 元彰¹, 籠橋 重樹², 笠井 加一郎², 佐藤 真丈², 稲葉 雅之³, 田口 隆二⁴, 佐々木 惇⁴, 石川 一樹⁴, 松本 和人⁴, 桑野 恭⁴ (¹海洋大, ²GERD, ³日産アー
ク, ⁴TOUSEC)
- P19 スケール生成量に及ぼす材質の影響: 炭素鋼とステンレス鋼の比較
○加納 匠悟, 相澤 春太郎, 池岡 翔太, 盛田 元彰 (海洋大・海洋工)
- P20 高温対応スケーリング評価装置の構築と初期試験
○中村 莉玖, 池本 翔太, 盛田 元彰 (海洋大・工)
- P21 Atmospheric corrosion analysis in geothermal plant: Installing atmospheric corrosion testing method to Kakkonda geothermal plant
○スー スー イ^{1,2}, 吉田 海¹, 元田 慎一¹, 篠原 正², 盛田 元彰^{1,2} (¹TUMSAT, ²JOGMEC)
- P22 光ファイバースケールセンサーを活用したスケール防止効果の評価システム
○柳 丞烈¹, 小松 洋一¹, 崔 弘錫¹, 石川 沙羅¹, 中村 祐哉¹, 杉山 均¹, 日下 浩二¹, 市野 濤², 倉光 英樹², 上田 晃² (¹東洋エンジニアリング, ²富山大)
- P23 八丁原発電所生産井で採取されたスケールの地球化学的特徴
○大嶋 将吾, 宮部 俊輔, 清田 由美, 上村 秀夫 (西技)
- P24 Preliminary Investigation of the Formation Mechanism of Amorphous Silica Scale in Cold Reinjection Systems at the Berlin Geothermal Field, El Salvador
○Claudia Miranda, Kotaro Yonezu, Saefudin Juhri, Takushi Yokoyama, Danilo Ibarra (Kyushu University)
- P25 発電設備利用率向上に向けたスケールモニタリングとAI利活用に関する技術開発
○渡邊 英樹¹, 佐藤 正梧¹, 松原 一仁¹, 井上 奈保¹, 米津 幸太郎², 白垣 修³, 梅江 義勝³, 横山 拓史^{4,1} (¹九電産業, ²九大院・工, ³九電みらいエナジー, ⁴九大院・理)
- P26 九重硫黄山におけるドローン熱赤外観測により把握された地表の高温域分布の特徴
○副田 宜男¹, 堤 彩紀¹, 原口 強^{2,3}, 今野 哲嗣³, 鈴木 雄介³ (¹西技, ²東北大, ³(株) STORY)
- P27 北海道南西部、有珠山北西山麓部における三次元比抵抗構造
○田村 慎, 岡 大輔, 岡崎 紀俊 (道総研・エネ環地研)
- P28 地熱還元井スケール浚渫工事時のエアレイテッド工法による還元能力向上
○上田 恭裕¹, 池田 哲¹, 矢野 章博² (¹西日本技術開発株式会社, ²株式会社ワイビー
エムサービス)
- P29 貯留層スケールの浸透率-電気比抵抗関係に関する実データ分析
○澤山 和貴 (京大院・理)

- P30 SATREPS: ケニアとの地熱共同研究 (その5)
○藤光 康宏¹, 西島 潤¹, 米津 幸太郎¹, 池田 達紀¹, 北村 圭吾¹, 今井 亮¹, 松本 光央¹, 篠崎 航太郎¹, 相澤 広記², 松田 鉦二³, 齋藤 博樹³, 横山 拓史³, 分山 達也⁴, 辻 健⁵ (¹九大院・工, ²九大院・理, ³西日本技術開発, ⁴科学大・環境社会理工, ⁵東大院・工)
- P31 Géothermal exploration and Development in Djibouti
○Choukri Hassan Aden¹, 藤光 康宏² (¹L'ODDEG, ²九州大学)
- P32 Land of Volcanos and Geothermal Energy in El Salvador
○Selva Solorzano Harold¹, 藤光 康宏² (¹LaGeo, ²九州大学)
- P33 Country Report- (Ethiopia)
○Kasu Girma¹, 藤光 康宏² (¹Ethiopian Electric Power, ²九州大学)
- P34 CURRENT STATUS OF GEOTHERMAL EXPLORATION, DEVELOPMENT AND UTILIZATION IN KENYA
○Kangogo Shilla Chepkemoi¹, Kiprono Paul Kipkoech¹, Omondi Ibrahim Adongo¹, Manyala Brenda Atieno², Lemongi Silvester Omega², 藤光 康宏³ (¹Geothermal Development Company, ²Ministry of Energy & Petroleum, ³九州大学)
- P35 Geothermal Energy Resources Development in Tanzania
○Gaspari Shirima¹, Anastasia Ndimbo¹, 藤光 康宏² (¹TGDC, ²九州大学)
- P36 日本の地熱発電開発の環境アセスメントにおける累積的影響評価の現状
○稲井田 正克, 柴田 裕希 (東邦大・理)
- P37 北八甲田火山群における渓流水, 湧水の硫黄の安定同位体比
○井岡 聖一郎, 若狭 幸 (弘前大・理工)
- P38 噴気ガス組成の地球化学解析による九重火山熱水系の生成過程および温度推定手法の検証
○穂山 拓実^{1,2}, 大沢 信二¹ (¹京大院・理, ²現: 京大院・工)
- P39 地熱発電所の硫化水素による植生影響評価に向けた調査手法の実践と課題整理
○大関 幸織, 岡田 真秀, 土屋 郷, 青木 一樹 (東北緑化環境保全)
- P40 奥飛騨温泉郷八子平の地質構造
○光岡 健¹, 丑館 沙綾² (¹INPEX, ²Geo-E)
- P41 重力探査と坑井地質から見た北海道倶知安町ひらふ地域の地下構造
○岡 大輔, 鈴木 隆広 (道総研・エネ環地研)
- P42 愛媛県伯方島におけるエビ閃長岩 (熱水変質閃長岩) 形成: 超臨界地熱貯留層のナチュラル・アナログとしての位置付け
○福井 堂子, 齋藤 哲 (愛媛大・理工)
- P43 地中熱を基幹とする熱利用技術の陸上養殖への適用可能性検討
○石原 武志, 富樫 聡, 島田 佑太郎, 中山 宏之 (産総研)
- P44 足湯に導入する地下水熱ヒートポンプシステムの性能に関する実証研究
○暢 文涛, 高橋 響, 富田 アルバート昇平, 阪田 義隆 (金大・地社)
- P45 機械学習を用いた全国地下水情報推計の試み
○富樫 聡¹, 菊池 英明², 長谷川 怜思³, 井川 尚之³, 山本 晃³ (¹産総研, ²元八千代エッジ, ³八千代エッジ)
- P46 還元井のモニタリングデータと微生物の分析による目詰まり原因の推定
○舩橋 温正¹, 大谷 具幸², 崔 林日³, 桂木 聖彦⁴, 正木 一郎⁵, 三輪 義博⁶ (¹岐阜大院・自然, ²岐阜大・工, ³三菱重工サーマルシステムズ, ⁴日本地下水開発, ⁵ゼネラルヒートポンプ工業, ⁶東邦地水)

- P47 鉄含有量の多い地下水が還元井の目詰まり現象に与える影響について
○青山 大晟¹, 大谷 具幸² (¹岐阜大院・自然, ²岐阜大・工)
- P48 Integrated Thermal-Solute Tracer Testing with Uncertainty Quantification for Subsurface Fracture-Network Characterization
○喬 慕凡¹, 鈴木 杏奈² (¹東北大・工, ²東北大・流)
- P49 地化学モニタリングに基づく地熱貯留層の評価について
○政本 風人, 宮部 俊輔, 清田 由美 (西技)
- P50 周期的坑内流動現象の発生条件の数値的検討 (その5)
○松本 光央, 吉田 直翔 (九州大学)
- P51 マグマ熱水系でのシリカシール層形成に関する数値的検討
○渡邊 教弘¹, 岡本 敦², 土屋 範芳², 赤塚 貴史³, 松永 康生¹, 石橋 琢也¹, 佐々木 宗建¹ (¹産総研, ²東北大, ³Geo-E)
- P52 九重火山地域の深部地下構造推定および広域の熱水流動シミュレーション
○上瀧 映凜, 西島 潤, 北村 圭吾 (九大院・工)
- P53 SUS316鋼の酸性超臨界水による酸化増量
○戸田 佳明, 小島 仁奈, 出村 雅彦 (物材機構)
- P54 高温熱サイクル下におけるセメント健全性の評価
○渡部 温, エルヴァ カール ビャーカソン, 長縄 成実 (秋大・国資)
- P55 常磐地域における地下モデル精緻化に向けた岩石熱物性評価
○鈴木 健士, 石橋 琢也, 渡邊 教弘 (産総研)
- P56 Hi-net観測井のデータを用いた紀伊半島の地殻熱流量の精緻化とその空間的特徴
○石塚 師也¹, 小平 岳大¹, 林 為人¹, 小村 健太郎², 長井 雅史², 松本 拓己² (¹京都市大・工, ²防災科研)
- P57 地熱発電所設備の硫化水素による腐食とその対策の検討
○土屋 郷¹, 岡田 真秀¹, 大関 幸織¹, 青木 一樹¹, 清田 大誠², 河本 行広², 戸田 敬², 中尾 吉伸³ (¹東北緑化環境保全, ²熊本大院・先端, ³電中研)
- P58 北海道森地熱発電所周辺での総合的地震探査解析
○笠原 順三¹, 羽佐田 葉子², 山浦 悠貴³, 齋藤 博樹³, 瀧口 喜⁴, 藤瀬 吉博⁵ (¹静岡大, ²大和探査, ³西日本技術開発, ⁴ENAA, ⁵WELMA)
- P59 大分県大分市における高密度重力異常と低温熱水系の関係
○西島 潤¹, 森 遼真¹, 飯塚 英哉^{1,2} (¹九大院・工, ²現岩谷産業)
- P60 福島県土湯温泉バイナリー発電所周辺におけるAMT法電磁探査
○松永 康生, 山谷 祐介, 鈴木 健士, 石橋 琢也, 渡邊 教弘, 岡本 京祐, 鈴木 陽大, 青柳 直樹, 浅沼 宏 (産総研)
- P61 地熱貯留層を構成する火成岩の複素比抵抗および弾性波速度特性評価
○塚本 慎乃祐, 北村 圭吾, 藤光 康宏 (九大院・工)
- P62 九重地域の熱水系解明に向けた連続微小地震の震源決定
○瓜生 健浩¹, 池田 達紀¹, 椋平 祐輔², Dian Darisma³, 川人 崇央², 岡本 京祐⁴, 北村 圭吾¹ (¹九大院・工, ²東北大・流体研, ³Syiah Kuala 大学, ⁴産総研)